

レッツ チャレンジ! 女性副知事サミット in 京都

大分県消費生活 男女共同参画プラザ開所記念
講演会

日時：平成 15 年 10 月 18 日 (土) 13:00 ~
場所：京都府民総合交流プラザ (京都テルサ)
内容：パネルディスカッション

コーディネーター：
名取はにわ氏 (内閣府男女共同参画局局长)
パネラー：安藤よし子氏 (滋賀県副知事)
吉良史子氏 (高知県副知事)
稗田慶子氏 (福岡県副知事)
佐村知子氏 (京都府副知事)

メッセージ紹介 大西珠枝 (岡山県副知事)

参加者：約 1,000 名

男女共同参画社会の実現に向けて府内各地で活動する 17 の女性団体で組織された実行委員会を中心に、「第 15 回 KYO のあけぼのフェスティバル 2003」を開催しました。特に本年度は、女性のチャレンジを考える企画をということで、全国の女性副知事の参加による「レッツ チャレンジ! 女性副知事サミット in 京都」を開催しました。

各府県の特徴や女性施策などを紹介しながら、「男女それぞれが能力や意欲に応じて自分らしい生き方を選ぶことができ、そしてその選んだ生き方や他人を認めあうことができる男女共同参画社会をどう作っていくのか」「女性のチャレンジにより社会が変わる」男女共同参画を推進するためには地域に根ざした都道府県の役割が重要」などと、会場も一体となった意見交換がなされました。

最後に、全国の女性副知事 5 名連名によるアピール宣言を行い、男女共同参画社会の実現と府県相互の連携を誓いました。



日時：平成 15 年 4 月 14 日 (月)
場所：大分県消費生活・男女共同参画プラザ「アイネス」
内容：講演 「女性のチャレンジと男女共同参画」
岩男壽美子氏 (男女共同参画会議議員、武蔵工業大学教授)

参加者：約 300 名

構造改革に女性のチャレンジが不可欠であること、世界の中でも日本の女性の活躍度は極めて低いこと、企業などの組織活性化の鍵は女性のチャレンジにあることなどの説明とともに、女性のチャレンジ支援の必要性について話されました。さらに、具体的支援の方向として積極的改善措置の推進、企業におけるチャレンジ支援策などが紹介されました。

参加者の声：

- 今の社会を活性化するためには女性のチャレンジが必要だということに共鳴し、自分も何かチャレンジしたいという気持ちになった。

担当者の声：

- 国の新しい取組をいち早く知ることができたことで、参加者のやる気呼び起こすことができた。

